

御入浴 御休憩 御食事に桂

# どがなかな 木田市です!!

## VOL.16

2010.10

大田市ふるさと情報誌

### Contents

- 2-3P カナダからIターン、おおだへUターン!?
- 4-5P 山村留学 都会から“元気”を!!大田から“感動”を!!
- 6-7P 三瓶わさびーかじか農園ー
- 8P 大田高卒業生会『瓶陵会』
- 9P シ川一ス新石見異銀山⑩/地域医療レポート
- 10-11P おおだ情報BOX/ちゃんぼし語録⑩
- 12P ふるさとほ今(物部神社)/表紙紹介(志学温泉街)

# カナダから1ターン 大田へUターン!?

英語指導助手(ALT)として大田市に赴任され、いつの間にか8年間も大田市に…。そんなスティーブ・ジョンソンさん(33歳)が、8月にカナダへ帰国されました。今回は、大好きな『大田』への熱い思いを伺いました。



スティーブ・ジョンソン  
Steve Johnsonさんと妻の良実さん

## なぜ大田へ

私が大田を選んだのではなく、ALTとしての赴任地が偶然にも大田だったのです。

ALTの派遣組織に登録する人の大多数は、都会への赴任を希望しますが、私は田舎を希望しました。なぜなら、私が生まれ育ったカナダのアルバータ州は大自然に囲まれ、私自身、自然が大好きだからです。私はカナダの大学を卒業

## 来日当時の大田の印象は

後、半年かけてカナダを横断する旅に出ました。旅から帰って半年間は地元で体育教師をやりました。その経験や冒険好きなこともあり、日本でALTをやろうと思いました。

皆さん親切で、おもてなしの心が素晴らしいと感じました。

私が外国人だということもあるのかもしれませんが「何か困っていませんか？」

と声をかけられることが多い、本当に親切にしてくださいました。

今にして思うと、日本の作法がわからない私に、皆さんが優しく教えてくれたのだと思います。

また、大田の自然は素晴らしく感動しました。

私の実家は、海まで何キロと遠くにありますが、大田はすぐそこに海があります。また、車で30分も走れば三瓶山などの素晴らしい山々があります。これから、自然豊かな大田で暮らせることにワクワクしていました。

## 色々な人との出会い

スポーツが大好きで、カナダではアイスホッケーをやっていましたので、日本でも何かやりたいと思っていました。

2年が過ぎた頃、偶然、天領太鼓の演奏を見て「やってみたい！」と思い、すぐにチームへ入れてもらいました。



久手小学校の子どもたちとお別れ会



久手小学校での授業風景

和太鼓は、音楽をやりながらスポーツもできる、まさに音楽とスポーツの融合で、こんな経験は初めてでした。太鼓を続けるうちに、和太鼓はただ単に音楽ということではなく、太鼓を通じて様々なメッセージを発信できることに気づきました。世界遺産になった石見銀山遺跡も太鼓を通してPRすることができました。

また、ALTとしての出会いもたくさんありました。先生たちと石東駅伝に出場したことがあります。仕事だけの関わりではなく、プライベートでも交流することができ楽しかったです。ランニングメンバーと、久手港から三瓶山頂まで走ったことも今では懐かしい思い出です。

その他、シーカヤックや自転車などでも交流の輪は広がりました。私はスポーツを通じて人とつながることが多かったと感じています。

## 田舎が好き!!

都会は便利ですが、大田のような美しい海や山はあ



何度も登った三瓶山の山頂での1枚

乗っていると、車では気づかない感覚を得ることができません。小さな花や虫に気づいたり、自然の香りや温もりを肌で感じたりすることができ、ゆるゆる進むことで人間的な感覚が得られることが何よりも大切だと思います。

### 日本(大田)人へのススメ

日本人は勤勉で「仕事に感じてます。先進諸国では休暇を2〜3週間取るのはあたり前です。休むことは決して悪いことではありません。身近にある自然と関わる休日を、家族や友人と楽しんではどうでしょうか。スロースライフで身も心も共に充実すると思います。

りません。私は都会に行くのとビルの立ち並ぶ景色や、汚れた空気などで気分が悪くなることがあります。きれいな景色や、空気は生きる原動力です。私は便利さよりも自然が素晴らしいまちが住みやすいと感じます。また、私は自転車が好きで、小学校へ授業に出掛ける時は自転車を利用することがあります。広い大田を自転車でくまなく回りました。自転車に

### 大田に住むには

一般的に「大田には働く場所がない」と言われています。しかし、大田に必要な仕事はまだあると思います。

それは、私自身が小学校のALTを始めた時に感じました。それまで小学校へのALTの派遣は行われていなかったのですが、「より早い段階で英語に馴染んでもらえれば」と思い、小学生にも教えるようになりまし

た。今では小学校の低学年にも英語が浸透してきたと感じています。

感じています。

「大田には仕事がない」とあきらめるのではなく、様々なキャリアを持つ人たちが大田にこそ必要な仕事を生み出せば、もっとと仕事はあるはずですよ。

### 最後に...

大田から離れることが決まった時、「ステイブなら都会に行けばキャリアを活かせる仕事がいくらでもあるよ」と言われました。

以外のところに住もうと思わないのは、大田の人、自然文化が大好きだからです。私にとって大田は第二のふるさとなのです。

私はまた大田に帰りたいたいと思っています。その時はどんな仕事をして、皆さんとどんな関わりを持てるかわかりませんが、とりあえず一時帰国します。そして、さらにパワーアップしたステイブになって、大田のみなさんと再会できることを楽しみにしています。

SEE YOU!!



石見銀山天領太鼓のメンバーとして見事な演奏を披露

それは私のこれからの生活を心配して言うてくれることは良



シーカヤックで豊かな自然を満喫!

# 都会から“元氣”を!! 大田から“感動”を!! 山村留学



大田市山村留学センターは、国立公園三瓶山の麓に位置し、豊かな自然とのかな山村風景の広がる北三瓶地区で、長期留学生の受入を始めて7年目を迎えました。

今年度は北海道、東京、千葉、大阪、三重、兵庫、福岡から小学5年〜中学3年までの9名が地元北三瓶小・中学校に通いながら、集団生活を送っています。

1ヶ月の3分の1を農家で過ごし、農村に受け継がれてきた知恵や、山村の文化などを体験します。

## 農家での生活

農家では、子どもはお客さん扱いされません。農家の子どもとして過ごします。洗濯や掃除などの自分の身の周りのことは自分ですることはもちろん、生活の日課として風呂焚きなど家の手伝いもします。

また、あいさつや食事の作法などはそれぞれの農家

でしつけられます。最初は馴染むことができない子ども農家の父さん、母さんの厳しくも温かい愛情を受けながら次第に農家での生活にとけ込んでいきます。

## 休日は



トマトまるかじり!

休日は畑で、野菜の収穫を楽しみます。夏には、瑞々しい胡瓜、ゴーヤなどを丁寧に収穫します。収穫の合間には真っ赤に熟れたトマトにかぶりつきながら「とれたてを畑で食べるのが一番おいしいんだよ!」

と大きなトマトをペロリ。ここでは、食育教育をしなくても、大地の恵とふれあうことで本物の野菜のおいしさを知り、好き嫌いも

徐々に少なくなっていくます。



よく熟れたゴーヤの種はとっても甘いんだよ

また、近所の子どもたちと野山の探検など、山里を駆けめぐって思いっきり遊ぶのも楽しみのひとつです。

## 子どもを預かるということ

「子どもを預かるにはそれなりの覚悟がいります。大切な子どもさんを預か

る



稲刈りのお手伝い



笹団子づくり

る訳ですから、病気や怪我のないようにと心配は絶えません。でも、1年しか留学しないと行ってた子が、2年3年と継続した時は嬉しいし、修園して実家に帰った子が、連絡をくれたり、夏休みなどに泊まりに来てくれるのが本当に嬉しいんです。

また、継続した子が後から入った子(あるいは年下の子)をルールが守れないときなどに叱ったりする姿を見ると成長を感じて頼もしくなるし、そういうことを通して本当の兄弟のような関係を築いていくのを見るのは嬉しい。山村留学の子どもを預かることで、地

域全体で子どもを育てているという連帯感が生まれ、近隣との関わりも強くなる。山村留学がなければ殺風景な集落になるだろう。」と農家さんは言います。



みんなで食べるごはんはおいしいよ！

### 地域との関わり

9月には学校主催の「三瓶っ子大運動会」が開催され、学園生はもちろん、保護者、OBなどが北三瓶に集います。保護者は受入れ農家の自治会の一員として様々な競技に参加し、農家や地域と交流しました。また、10月には稲刈りと脱穀作業を行いました。4月に種もみを撒き丹念に

### 育てる力がココにある

私の子どもは、3年間三瓶でお世話になりました。きっかけは山村留学で「引っ込み思案」を変えられるかも…という思いからでした。最初は他の園生との人間関係に悩んだり、ホームシックにかかったりすることがあったようですが、時間の経過に伴って本当の家族のような関係が広がり、様々な活動を通して力を合わせるこの大切さも学んだようです。今は、大学で映画や演劇について学んでいます。以前に比べると何事にも前向きで、自信と希望をもって青春を謳歌しているようです。

私や子どもにとって、三瓶はとても大切に安心できる場所「古里」です。修園して4年経った今も、訪れると地域の方が顔を覚えていてくれ、声をかけてくれます。

この三瓶（大田）の豊かな自然や奥深い伝統・文化、なによりあったかい地元の方の人情は全国に誇れる大田市の「財産」だと思います。山村留学を体験した子どもたちは幸せです。本当に大事なものは目に見えませんが、山村留学体験を通じて、子どもたちの心の中にこれからの混迷の世の中を「生きぬく糧」は確実に芽生えています。

是非、多くの皆さんに山村留学の素晴らしさを体験してほしいと思いますし、こういう混迷の時代だからこそ、人間らしく、伸び伸びと、前向きに、人生を肯定して生きる子どもたちを育てる力が三瓶（大田）にはあると信じています。

長期留学生OBの保護者  
千葉県 本多真結実さん

### 収穫祭に向けて

子どもたちが半年かけて大切に育てた米や野菜などの作物が無事に収穫できた事を自然に感謝すると共に、お世話になった農家さん、地元の方々に感謝の意を表す『収穫祭』を11月20日(土)、21日(日)に開催します。1日目は子どもが興味を持ったことについて研究に取り組

育ててきた稲を農家の父さん、母さんや地元の推進委員さんの指導のもと、全て手作業で行いました。



昨年の収穫祭練習を重ねた太鼓を披露

んだ成果を個人発表します。また、島根に伝わる民話劇太鼓や安来節などの踊りの披露も。  
2日目は保護者や受入れ農家、地元農家によるバザーや模擬店を予定しています。ぜひお立ち寄りください。

### 長期留学生募集

山村留学センターでは、23年度の長期留学生を募集しています。大田の豊かな自然や、人々とのふれあいを通して今までの暮らしでは決して得られない「宝物」を見つけませんか？

また、冬休みを利用した短期事業も予定しています。

詳しい資料などご希望の方は、お問い合わせください。



〈問い合わせ・申し込み〉

大田市山村留学センター 三瓶こだま学園  
〒694-0002 島根県大田市山口町山口1694  
☎0854-86-0700 FAX0854-86-0701  
URL <http://www.iwamigin.jp/ohda/sanryu>  
E-mail [o-sanryu@iwamigin.jp](mailto:o-sanryu@iwamigin.jp)

さんべ こだま 検索



# かじか農園

# 三瓶わさび

## ▲かじか農園 景山さん夫妻

実はわさびの他にも、ヤマメやチョウザメの飼育も行っています。好きだから、興味があるからこそ動く！やってみる！そんな活力あふれる素敵なお夫妻です

三瓶山の麓で清らかな湧き水が流れる中に育つ、三瓶わさびをご存知でしょうか。

こだわりと情熱を持ちながら、その三瓶わさびを育てているかじか農園のご主人、景山悟至さんの本業は美容師です。元々、農業が大好きで、果樹類を育ててみたいと考えていたそうです。そんな折に、美容室のお客さんから、三瓶のわさび田をやってみないかという誘いを受け、かじか農園の設立を決意しました。

現在、わさび田の整備を始めてから10年が経とうとしています。この間、元々は根を石で押さえながら育てる方法の石づくりであったわさび田を、徐々に砂づくり（酸素を多く含む三瓶の軽石からできる根に優しい砂）のものにしようと手を加え、作業の邪魔となる倒木や石などを整備し、質の良いわさびができるよう尽力してきました。

全国のわさびの出荷量は現在、静岡及び長野の両県で全体の80%以上を占めている状況です。そんな中で、「三瓶わさびが生き残っていくためには、安定供給が大切だ」と悟至さんは語ります。「三瓶周辺の生産者が結集し、数は少なくても質の高いわさびを安定供給することが重要。『かじか農園のわさび』でなく、三瓶周辺の各生産者が一丸となって『三瓶わさび』として売り出していくため、今は三瓶全体での仲間づくりに取り組んでいる最中です」10年もの年月をかけて整備してきたわさび田を実際に目にする、こう語る景山さんの熱い思いがひしひしと伝わってきます。

また、「苗を植え、大きく育てて、成長したわさびのイモを触った時が一番嬉しい瞬間です」という悟至さんの言葉を聞くと、わさびに対する愛情や情熱を感じます。



### ▼わさび田の一部

農園全体でおよそ3万本のわさびが植えられています。砂づくりのわさび田では、石づくりと比べて早く立派に成長するため、苗を植えてからおよそ1年～1年半ほどで出荷できます。3年のローテーションで年間8千～1万本ほど出荷します

長い時間と労力をかけて整備をするわさび田も、たった一度の大水によって崩れてしまうこともあります。それでも景山さんは根気よく整備を続け、これほどのわさび田を作り上げました



▲ニューヨーク等海外への輸出も行っています。今はロシアへの輸出に向けて動いている最中です。温泉津の森山窯で作られたおろし器とのセット販売を考えています。香り豊かで辛すぎず、辛さの中に爽やかな甘みを感じることができ、何に付けても食品の美味しさを爽やかに引き立てます。おろしたわさびに塩を振り、そのまま食べるのもおすすめです！

### ▶上から見たわさび田

だんだん畑のようになっていくわさび田。三瓶山の湧き水が流れています。木漏れ日あふれる大自然の中、無農薬で育てられています



悟至さんの妻の美代子さんは、当初は農園の設立に反対でしたが、悟至さんと一緒に作業するうちに、自分なりの楽しみを見つけていることが出来たそうです。美代子さんは今では主に加工品を作る役割を担っています。後味のすっきりとした爽やかな甘みのあるわさびシャーベットや、新葉の辛さにこだわるために11～3月のみの期間限定で製造するわさび漬けなどを作っています。新鮮で質の高い三瓶わさびを使ったこれらの商品は、是非一度は口にして頂きたい大田の誇れる名産

品のひとつになりつつあります。

大田市に限らず全国で農業従事者の減少と高齢化が進んでいます。そんな中で、農業の担い手が協力し元氣よく農業に取り組む、若者にとっても魅力ある職業になるように、景山さん夫婦は日々奮闘しています。

また、かじか農園では将来大田市の観光資源としてもわさび田を活かせるのではないかとこのことを考慮し、作業の邪魔にならない倒木などをなるべく自然のままに残しています。

三瓶の麓に位置する大自然の中で、湧き水のせせらぎを聴きながら、美味しいわさび狩り。今後実現することとなれば、訪れると心が洗われるわさび田として、大田の素晴らしき観光資源となるかもしれません。

### お買い求めはコチラから!!

#### かじか農園

TEL&FAX:0854-82-3581  
E-mail:beauty-m@msl.megaegg.ne.jp

#### JAタウン(JA全農のネット販売)

<http://www.ja-town.com/shop/f/f0/>

#### 上野屋蒲鉾店(和江のかまぼこ屋さん)

TEL:0854-84-8121 FAX:0854-84-8876  
<http://www.e-sutokama.com/index.html>

### コチラのお店で食べられます!!

せんりょうあん

#### 千蓼庵(三瓶町小屋原の蕎麦屋)

☎0854-83-2900  
<http://foodpia.geocities.jp/senryouan>

#### アンテナカフェ ハレの日(大田町のカフェ)

☎0854-82-5655  
<http://www.harenohi-antenna.com>

シャーベット、わさび漬けなど大田市内で購入可能なお店もあります。詳しくは、かじか農園までお問い合わせください。

# 郷土と母校への親愛を確認

## べいりょうかい 「瓶陵会」 総会開催



懇親会では応援団も登場!!

# 30年ぶりの再会に感謝します

22年度瓶陵会総会実行委員長 吾郷浩之

島根県立大田高等学校の卒業生で組織する「瓶陵会」は、会員相互の親睦と母校発展に寄与することを目的としています。

この平成22年度総会が8月14日、市内のサンレディー大田で開かれました。

総会は毎年、母校卒業後30年になる会員が運営。今年度は昭和55年卒業生が担当し開催しました。



近藤前会長(左)と中村新会長(右)

総会で、瓶陵会会長として永年尽力された近藤浩平会長が辞任され、今年度から中村俊郎氏が会長に就任。また、大田高校が創立90年を迎えることから「90周年実行委員会」を設けることが決まりました。

総会終了後は、同会場で記念イベントが行われ、「大江高山神楽社中」と「土江

子ども神楽団」による石見神楽3演目が披露され、勇壮で華麗な舞が観客を魅了しました。

その後、会場を大田バストラルに移し懇親会に。

### 盛り上がった懇親会

懇親会には実行学年である昭和55年卒業生を中心に約180人が参加。応援団の音頭で応援歌と校歌を参加者全員で熱唱しました。

この後、昭和55年卒業生

だけの学年交流会になり、実行委員による「ソーラン踊り」の演舞や高校時代の映像も上映され、笑いの渦に包まれました。

卒業後30年の月日を偲ばせる、同窓生の変わり果てた姿(?)と、30年ぶりとは思えない変わらない友情を確認しあい、会場は大いに盛り上がりました。

この総会に向け、我々55年卒業生は、昨年の秋から実行委員会を立ち上げ、準備を進めてきました。

開催まではいろんなことがありましたが、今思うと「やってよかった」と痛感しています。このような伝

## メモ

大田高校は大正9年に設置された前身の「旧県立大田中学校」から数え、創立90年を迎えます。

昨年5月には待望の新体育館が完成しました。また、野球部は今年の夏、島根県予選で準優勝に。あともう少しで甲子園と、地元は大いに盛り上がりました。

生徒数は少子化により現在544人、1学年4～5クラスまで減少。OB会「瓶陵会」の会員は4月現在、25,459人です。

校歌が作詞・土井晩翠、作曲・山田耕筰であることも、卒業生の誇りの一つとなっています。

## 校歌

土井晩翠 作詞  
山田耕筰 作曲

- 一、大地に根を据え三千餘尺  
三瓶の名山虚雲を凌ぐ  
見よ見よ向上理想の影を  
健見よ 自然の教に學べ
- 二、わが郷わが校その名と共に  
大田の流の清きを 見ずや  
清かれ健見よ 未来の國の  
運命なんらの肩のへ懸る
- 三、時世の荒波あらぶも何か  
かなたに名に負ふ石見の湯に  
洋々廣きは心の姿  
望の影逐へ あゝわが健見
- 四、雪雲いくとせ同じき心に  
學びて業成るあしたの栄  
郷土のはまれを揚げつゝ共に  
忍ばん母校の親しき姿

統がなければ、学年全体の同窓会を開き、多くの友人たちが集まることはなかつたと思います。

瓶陵会役員や来賓をはじめ、開催にご協力いただいた皆様に対し、実行委員を代表してお礼申し上げます。ありがとうございます。

瓶陵会。そして母校・大田高校万歳!!



今夏は、7月中旬からまさしく酷暑と言ってよいほどの暑い日が続きました。世界遺産センターでは、この暑さを吹き飛ばすエネルギーで、7月からセンター「初」となるさまざまなイベントを開始しました。

今回は、そのひとつ「夏休み☆子供体験学習イベント」について紹介します。これは、夏休み中に小学4年生から中学生までを対象とした体験学習です。遺跡の発掘調査で出土した品々を洗浄し記録カードを作成する体験、陶磁器や着物の絵柄を真似たグッズ作り、江戸時代の貨幣や銀の重量計算や匁（もんめ）などの古い単位を使っ



2010. 8. 6 展示室内  
江戸時代中ごろまでの銀は重さによって  
価値が違ったことを学ぶ

て理クイズに挑戦をしました。

泥がついたままの出土遺物の水洗い、陶磁器の破片をジグソーパズルのように合わせたり、本物の天秤ばかりを使って重さをはかること(=写真)が楽しかったと語る子供たち。自分の手足を使った体験が、強く印象に残ったようです。

そして、普段は入ることができない調査研究室や収蔵庫などセンターの「裏側」で何をやっているか見学できたことが子供たちにとって大好評でした。今後、石見銀山に親しみを持ち、大人も子供も十分楽しめるこのような「バックヤードツアー」の企画も充実させていきたいと考えています。

**チエック!**

平成22年8月3日、世界遺産・石見銀山の範囲が拡大されました。これは、ブラジル国ブラジルで開催された第34回世界遺産委員会の決定によるもので、日本では初となるものです。

世界遺産登録時のイコモスからの指摘に応え、拡大した箇所は、大森銀山と温泉津の町並み保存地区そして2つの街道の一部で、87haが拡大され合計で約529haとなりました。この範囲拡大によって、より充実した遺跡の保全管理と活用ができることとなります。

【問】 石見銀山世界遺産センター ☎0854-89-0183 ホームページ <http://ginzan.city.ohda.lg.jp/>

## 一 地域医療レポート 一

全国的な医師・看護師不足により、多くの病院で診療科の縮小や病院の閉鎖・廃止に追い込まれています。当市においても大田市立病院が、この4月から外科、整形外科の常勤医師が不在となっており、救急指定病院の告示を取り下げている状況にあります。お知り合いの中で、大田市の地域医療を支えていただけの方を、是非ともご紹介いただけますようお願いいたします。

このような難局を打開するため、今年度より、市民及び市立病院、市、市議会が協働して地域医療を守り育てるための様々な施策を実施して、地域医療対策に全力で取り組んでいます。今回はその中の取り組みの一部を紹介します。



### 大田市地域医療支援対策協議会の活動

各種団体、行政が連携して大田市における医療体制等の諸課題を協議検討し、地域医療支援対策のための各種事業を円滑かつ効果的に実施することを目的として、大田市地域医療支援対策協議会を設置しました。

今年度第1回目の協議会を5月に開催し、島根大学医学部地域医療支援学講座の谷口教授を講師に迎え、大田医療圏域の医師確保や育成に向け必要なことや、大田市立病院の医師不足の問題を説明いただきました。

また、地域医療を守るため、医師を「呼ぶ」「育てる」「守る」ために何をすべきか、何ができるかを、参加者とともに考えるために、10月24日(日)に島根県立男女共同参画センター「あすてらす」を会場に『地域医療シンポジウム』を開催しました。

### 大田市中学校医療講演会

医療の重要性と医師・看護師などの職業に関心を持ってもらうため、さらに、将来的に大田市からより多くの医療従事者を輩出し、地域の医療従事者の確保に結びつけるため、大田市内の中学生を対象に講演会を開催しています。

今年度は、7月9日(金)に島根大学医学部附属病院長小林祥泰先生を迎え、「仁摩中学校から大田市を元気にする地域医療人を！」と題して、大田市立仁摩中学校体育館で、生徒106人を対象に医療講演会を開催しました。

また、9月29日(水)に大田市立第三中学校において医療講演会を開催しました。

#### 問い合わせ

大田市役所健康保険年金課地域医療政策室  
☎0854-82-1600 (内線160)  
<http://www.city.ohda.lg.jp/4802.html>

# みんな！ 待つとるでな～

第2回

## 五十猛のグロ

◆円錐形の仮屋を作り、屋内に設けられた囲炉裏を囲んで餅などを焼いて食べながら深夜まで歓談して過ごします。

1年の豊漁や無病息災を祈願する「とんど」行事です。

国指定重要無形民俗文化財。

期日 1月11日(火)～15日(土)

会場 五十猛町大浦地区

[問] 五十猛まちづくりセンター

☎ 0854-87-0026



## 新春神楽 (温泉津)

◆温泉津で毎年恒例となった新春神楽!!

日時 1月3日(月)

17時～22時

会場 温泉津まちづくりセンター

[問] 小林工房

☎ 0855-65-2565



## ホットスプリングフェスティバル 温泉津公民館まつり

◆「交流(まじわり)～共に遊び、共に楽しみ、共に学ぶ」をテーマに開催。みんなで一緒に盛り上げましょ!

日時 2月13日(日) 9時30分～16時

会場 温泉津まちづくりセンター

[問] 温泉津公民館

☎ 0855-65-3696

## 御日待祭り

◆夜通し火をたき、「寝たら起こせ王子や王子、五朗の王子」と叫びながら厳島神社まで町を練り歩きます。神社では拜殿に上がり、「王子や王子、ゴーロさんの王子」と叫びながら座板が割れるまで跳びはねます。

王子とは乱暴者の荒神様、五朗のこと。座板が割れると、その年は良いことがあると言われます。

日時 2月14日(月) 20時頃～

会場 厳島神社(温泉津町小浜)

[問] 大田市役所温泉津支所

☎ 0855-65-3111

## ちゃんぽし語録⑩

町民運動会のリレー後の夫婦の会話です。夫(A)、妻(B)

A: やあれ、しわいの～!

B: こまい子どもに負けとるだないの。

A: いんやあ、“にいなや”の孫がはしかいすぎるだ。

B: お父さん、ありや曾孫だでな。

A: 曾孫!?そらわしも歳とるはずだわ。

B: は一來年は出らんこに、大人しゅうしときなはいませ。

A: いんや。くたびれた後になおらいで飲む酒がうまいだいなあ。

B: ごうげに活躍もしとらんのに、飲むだかな。

A: そがいうなや、それほどが楽しみでやっただけ……。

B: なにいゆうとるかな!運動会の打ち合せだの準備だのいうてそのたんに飲んで戻るだないの!

A: ……。

(解説)

町民運動会は、勝ち負けにこだわらず楽しく行われ、その後、自治会ごとに打ち上げを行います。でも、あまり飲み過ぎるとAさんの様に怒られてしまいますね。

大田では今でも屋号を耳にします。同じ名字がいくつもあつたりすると便利ですが、知らない者には何の事だか分かりません。みなさんも親戚内では住所などで呼び合うことがあるのではないのでしょうか。

文中の“にいなや”というのは「新しくできた家」という意味の一般的な屋号です。一度ついた屋号はなかなか変わりませんから、その家の歴史が読み取れて面白いものです。

【対訳】

A: ああ、苦しい!

B: 小さな子どもに負けているじゃないの。

A: いやいや、“にいなや”の孫が素早すぎるんだ。

B: お父さん、あれは曾孫ですよ。

A: 曾孫!?そりゃ私も歳をとるはずだわ。

B: もう来年は出ないで、大人しくしときなさいよ。

A: いいや。疲れた後に打ち上げで飲む酒がおいしいんだよねえ。

B: 大して活躍もしていないのに、(酒を)飲むの?

A: そう言うなよ、それだけが楽しみでやっているんだから……。

B: 何言ってるの!運動会の打ち合せだとか準備だとか言ってその度に(酒を)飲んで帰るじゃないの!

A: ……。

# おおだ情報BOX

## ぐるっと三瓶くにびきウォーク

◆スキの海が広がる三瓶山麓を歩くウォーキング。山麓1周コースなど全3コースあります。  
三瓶自然館前では地元物産販売などのブースも出店します。

**日時** 11月6日(土) 10時00分～  
**会場** 受付 三瓶山西の原  
**料金** 大人1000円、小中校生500円  
[問] 島根県立三瓶自然館サヒメル  
☎ 0854-86-0500  
<http://nature-sanbe.jp/sahimel/>



## 大田市成人式

◆アトラクションも有ります。

**日時** 1月4日(火) 10時～  
**会場** 大田市民会館(大ホール)  
[問] 大田市役所生涯学習課  
☎ 0854-82-1600

## 時の祭典

◆世界最大の砂時計「砂暦」を回転させ、新たな時を刻みます。  
その他イベント各種あり。

**期日** 12月31日(金)～1月1日(土)  
**会場** 仁摩サンドミュージアム  
[問] 仁摩サンドミュージアム  
☎ 0854-88-3776  
<http://www.sandmuseum.jp/>



## 久手町 「成人式・成人祝賀駅伝」

◆今年で43回目を迎える成人式。久手町の新成人を祝います。  
祝賀駅伝は久手小学校の児童が久手町内をタスキでつなぎます。ご声援をお願いします。

**期日** 1月4日(火)  
**会場** 久手まちづくりセンター  
[問] 久手まちづくりセンター  
☎ 0854-82-8307



## 新春・宅野子ども神楽 と発表会

◆子どもたちの熱演が大人を楽しませる宅野の子供神楽は、宝暦の頃始まったといわれ、約250年余の伝統があります。大田市指定無形民俗文化財。

**期日**  
○新春神楽  
1月1日(土)、2日(日)、3日(月)  
19時30分頃～  
※午前中は各戸を獅子舞を舞って巡回します。  
○発表会  
2月11日(金)  
9時30分～12時頃まで

**会場** 仁摩伝統芸能伝承館  
[問] 大田市役所仁摩支所  
☎ 0854-88-2111



物部神社は川合町にあり、石見国一宮としても有名です（ちなみに、出雲国一宮は出雲大社と熊野大社です）。

その歴史は古く、社伝によると物部氏初代の宇摩志麻遲命（うましまじのみこと）を主祭神とし、継体天皇8年（513）に天皇の命により社殿が創建されたと伝えられています。本殿は宝暦3年（1753）に再建され、安政3年（1856）に改築されています。現在の本殿はこのときに再建された様式を引き継いでおり、県内では出雲大社に次ぐ大規模な本殿となっています。

なお、本殿の春日造りでは日本一の大きさで、昭和45年に島根県指定の有形文化財となっています。



このような歴史をもつ物部神社は、境内の空気が張りつめる靈驗あらたかな神社であり、古来より文武両道、鎮魂、勝運の神として多くの人々の信仰を集めています。

### ＝ 物部神社への行き方 ＝

国道9号「和江漁港入口」交差点から、国道375号を道なりに約6km。物部神社の標識のある交差点を左折し約100m。バスを利用する場合は、大田市駅から三瓶線または赤名線で「川合」停留所で下車し約200m。大田市駅から車で約15分。詳しくは、川合まちづくりセンター ☎(0854-82-5124) まで。



毎年1月7日に行われるぶしやさい奉射祭

### 表紙 あの頃～三瓶町志学温泉街(昭和40年代)～

表紙の写真は昭和40年代の三瓶町志学温泉街の写真です。

当時は三瓶温泉ではなく「志学温泉」と呼んでいたそうです。また、温泉街には「三瓶そば」の蕎麦屋・寿司屋やお土産物屋の他に、娯楽場として射的場、パチンコ屋などが立ち並び、どの店も観光客で大変賑わっていたようです。写真に写っているのは、ほとんどが観光客で、人通りが多い時は子どもの足では「つるや」のお風呂から前のお店に渡ることが困難だったそうです。



現在



雪あかり

当時と比べ現在では訪れる人も少なくなりました。

まいりましたが、何とか賑わいを取り戻そう、志学を元気にしようと志学まちづくりセンターを中心に、今年の2月に約1200個のミニかまくらを作ってその中にロウソクの明りを灯した「雪あかり」、3月にはまちづくりセンターに雛人形や折り紙による人形を飾った「ひなまつり」、今夏には地元の温泉「鶴の湯」、「亀の湯」を中心に風鈴を飾った「ふうりんおんせん2010」が行われました。

帰省の際には、ぜひ三瓶温泉街にお立寄りください。

この情報誌は定住促進を目的に発行しています。

発行 / 大田市役所総務部まちづくり推進課 TEL:0854-82-1600 FAX:0854-82-5885

〒694-0064 島根県大田市大田町大田口111番地 E-mail: o-matidukuri@iwamigin.jp <http://www.city.ohda.lg.jp/>  
“おおだ”の定住サイト「どがどが」 <http://www.teiju-ohda.jp/>